

[動機づけ面接]

講演会



● 動機づけ面接法(以下MI)とは？

問題飲酒や薬物などの依存症治療から実証研究を経て開発された面談スタイルです。

MIにおける「動機づけ」は動機“漬け”ではなく、変化のための動機づけはクライアント自身から引き出します。MIの特徴は、人の行動が変わる背景にある両価性(変わりたいけど変わりにくい)を丁寧に扱い、個々人の内的動機や価値観を引き出し、行動変容の準備段階に合わせ、変化の方向へ導く「協働型」のスタイルであり、援助者側からの情報提供を主体とした指導、強制や説得という「指導型」とは異なります。来談者中心療法と目的志向性を併せ持ち、なおかつクライアントとの協働的なスタイルであるMIは、これまでの実証的なエビデンスの集積結果から、指導型よりも介入効果が高いことが示されています。

[司会] 伊達 久 先生 (仙台ペインクリニック 院長)

講演 1 - 『慢性疼痛に対する動機づけ面接』

[講師] 笠原 諭 先生



- 福島県立医科大学疼痛医学講座 / 東京大学附属病院麻酔科痛みセンター
- 動機づけ面接調査研究所 理事
- 麻酔科標榜医 精神保健指定医 日本精神神経学会 精神科専門医
- 臨床心理士 / 公認心理士

著書 「しつこい痛みは「日記」である」「腰痛は脳で治す！」
「長引く腰痛は“脳の錯覚”だった 名医が教える最新の腰痛改善・克服法」

講演 2 - 『患者さんの気づきを促し 自己決定を促す関わり方』

[講師] 北田 雅子 先生



- 札幌学院大学 人文学部 Prof. PhD
- 動機づけ面接調査研究所 代表 ● 日本臨床コーチング 幹事
- MINTトレーナー Member of Motivational Interviewing Network of Trainers

著書 「医療スタッフのための動機づけ面接法 逆引き学習帳」
「医療スタッフのための動機づけ面接 糖尿病などの生活習慣病におけるMI実践」

2021年 Zoom 開催

2月14日(日)

14:00~16:00 ※13:30開場

参加無料

参加申込方法

以下のフォームより 事前参加申込みをお願い致します。

<https://forms.gle/Yadief1sUqAv8u828>

参加申込期間

2021年2月8日(月)まで



受講対象 慢性疼痛患者さんに関わる職種の方々
* 東北地区に限る *

アクセス方法につきましては、参加申込後、別途メールにてご案内させていただきます。